



ザンビアの経済概況・月報(2015年9月)

主なマクロ経済指標	2014年	2015年
1. 人口 (百万人)	15.0 (proj)	15.5 (proj)
2. 人口増加率 (%)	2.88 (est)	3.3 (est)
3. 失業率 (%)	7.8 (2012)	7.8 (2012)
4. 平均寿命 (年齢)	49.2(男性)/53.4(女性)	49.2(男性)/53.4(女性)
5. 実質GDP (百万米ドル)	-	-
6. 名目GDP (百万米ドル)	26,758 (est)	28,567 (proj)
7. GDP成長率 (%)	6.0	4.6 (proj)
8. 一人当たりGNI (米ドル)	1,358 ^{*1} (2012)	1,358 (2012) ^{*1}
9. インフレ率 (%)	7.9	7.7 (Sep)
10. 消費者物価指数 (2009年=100)	141.51	155.00 (Sep)
11. 貿易収支 (百万米ドル)	145.19	-89.58 (Aug) ^{*2}
12. 対日貿易収支 (百万米ドル)	-64.65 ^{*4}	-3.36 (Aug) ^{*3}
13. 輸出 (総額, 百万米ドル) ^{*5}	9,696.20	668.83 (Aug) ^{*2}
14. 対日輸出 (百万米ドル)	36.84 ^{*4}	2.61 (Aug) ^{*3}
15. 輸入 (総額, 百万米ドル) ^{*5}	9,551.01	758.41 (Aug) ^{*2}
16. 対日輸入 (百万米ドル)	101.49 ^{*4}	5.97 (Aug) ^{*3}
17. 経常収支 (百万米ドル)	-1,250 (2013年)	-
18. 対外直接投資 (百万米ドル)	181 (2013年)	-
19. 対内直接投資 (百万米ドル)	1,811 (2013年)	-
20. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	3,100 (2014年12月末)	3,600 (2015年9月末)
21. 対外債務残高 (百万米ドル)	4,700 (2014年12月末)	6,300 (2015年9月末)
22. 為替レート (対米ドル)	6.15 ZMW ^{*5}	10.20 ZMW (Sep) ^{*4}
23. 主要政策金利 (現行, 年利%)	11.56	12.50 (Jan)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

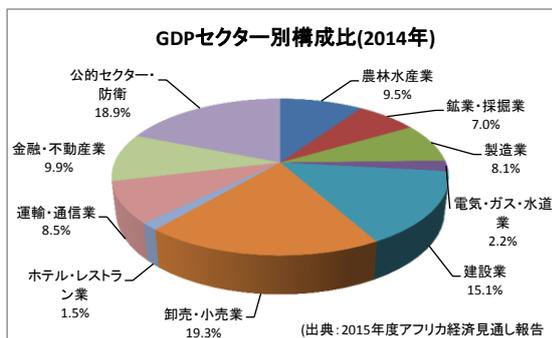
^{*1} 購買力平価(PPP)による一人当たりGNI
^{*2} 1USD=8.09ZMW (2015年8月のザンビア中央銀行為替相場)を用いて換算
^{*3} 1USD=124円(2015年8月の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
^{*4} <2014年2月>
^{*5} 主要輸出品目:銅/硫酸/砂糖類/綿花/金 主要貿易相手国(輸出):スイス48.9%, 中国 15.2%, シンガポール 9.3%, 南アフリカ 5.9%, コンゴ(民) 5.4%, その他 15.3% 主要輸入品目:軽油/機械部品/トラクター/発電装置/内燃機関用燃料/石油 主要貿易相手国(輸入):南アフリカ 27.6%, コンゴ(民) 12.2%, 中国 10.2%, クウェート 5.8%, スイス 5.1%, その他 39.1%
^{*6} 1USD=106円(2014年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
^{*7} 2013年1月1日から通貨クワチャのデノミネーションが実施され、1,000 ZMK(旧通貨) = 1 ZMW(新通貨)へと通貨単位が変更となった。
<出典> 1.-2., 6.-7.: Country Report 2015 (EIU), The World Factbook (CIA), Ministry of Finance in Zambia / 3. Zambia Labour Force Survey Report, 2012 (CSO&Ministry of Labour and Social Security) / 4.: Census 2010 / 8.: UNDP Human Development Report / 9.-11., 13., 15.: Monthly Bulletin (CSO), Ministry of Finance in Zambia / 12., 14., 16.: 日本国財務省貿易統計 / 17. The World Factbook (CIA) / 18.-19.: UNCTAD / 20., 21.: Ministry of Finance in Zambia / 22.-23.: Bank of Zambia

<ザンビアの税制度～鉱業関連～>

(出典:ザンビア歳入庁, ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**
坑内掘りに6%, 露天掘りに9%。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税, 消費税, 及びVATを免除される。



主要な経済ニュース(9月)

1. “バルバ鉱山, 操業停止”(Times, 7日)

本日7日, ルアンシャ・コッパー・マインズ(LCM, 中国系CNMC所有)はバルバ鉱山を操業停止状態にさせ, 約1640名の労働者が自宅待機となる予定である。

2. “ブルームバーグ「クワチャは今四半期で最も下落した通貨」”(Post, 8日)

ブルームバーグが観測する150ヶ国以上の通貨のうち, クワチャは第3四半期中に27%以上急落しており, 債務支払コストの上昇及び原油価格の上昇が懸念され, 予算削減のための取組が蝕まれている。

3. “ザンビア産業開発公社(IDC), 国営企業29社を引き継ぐ”(Daily Mail, 10日)

ザンビア政府は, 財務省所有の国営企業33社中のうち, 29社の株式をザンビア産業開発公社(IDC)に譲渡した。

4. “ルング大統領「失業はない」”(Times, 10日)

ルング大統領は, LCMによる操業停止及びバルバ鉱山の労働者1200名を解雇する旨の決定を撤回するよう命じた。

5. “ザンビア中銀「2015年前期の経済活動は悪化」”(Post, 14日)

ザンビア中銀の調査によると, 主要指標が示すように, 今年前半のザンビアの経済活動は悪化した。さらに, ザンビア中銀の『Bi-annual survey of Business Opinion and Expectations (BSBOE) report for first half of 2015』によると, 企業はインフレ率, 資金調達へのアクセス, 商業銀行の貸出利率, 外国為替レートが今後も悪化する予測している。

6. “Nippon Sushi Maiのオープンを歓迎”(Times, 18日)

Nippon Sushi Mai Cateringのオープンをうけ, ルサカ初となる本場の日本食を提供するレストランが誕生した。同レストランのオープンにより, ルサカにおける日本文化の促進及び本場の日本食が消費者に提供されることが期待される。

7. “バルバ鉱山, 操業を再開しない旨大統領官邸に伝える”(Post, 24日)

LCMは, ルング大統領に対し, 電力不足のうえ, 銅鉱石の品質も低下しているために, バルバ鉱山の操業再開及び労働者の呼び戻しは実施できない旨伝えた。

8. “ザンビア政府, 小麦の輸入を禁止”(Daily Mail, 25日)

ザンビア政府は, ザンビアの農家が小麦の国内需要を満たす能力を有していると述べたうえで, 小麦の輸入を即時禁止した。

9. “グレンコア, 3800人の雇用削減をザンビア通告”(Post, 26日)

23日, シヤメンダ労働社会保障大臣は, グレンコア社が, 昨今の資源価格の低下による打撃を背景に, モパニ鉱山の労働者約3800名を解雇する予定であることをザンビア政府に通告した旨明らかにした。

10. “南アフリカのハチミツ市場がザンビアに開かれる”(Daily Mail, 28日)

南アフリカは, ザンビアが南アの衛生基準を遵守しているとして, 純粋ハチミツの南アフリカへの輸出を認めた。

11. “ムーディーズ, ザンビアの格下げを擁護”(Post, 30日)

格付会社ムーディーズは, ザンビアの格付を格下げした(当館注: 同社からの発表は25日; 政府債が「B1」から「B2」に格下げされた)。